

# 科学技術の潮流

JST研究開発戦略センター

(212)

重要な技術分野を特  
定し、その育成や保護  
を行う政策は近年各国  
で行われている。重要  
分野の特定には、科学  
技術や産業振興の観点  
のみならず、国家の競  
争力や自律性など、い  
わゆる経済安全保障の  
文脈で議論されるよう  
な要素も含まれること  
がある。技術特定の方  
法やプロセスについて  
は必ずしも全て公開さ  
れているわけではない  
が、各国において試行  
錯誤が行われている。

## フィードバック

今回は豪州政府のケ  
ースを取り上げる。豪  
州政府は2021年に

「国益のための重要技  
術」として7分野63技  
術を特定し、関連政策  
を通じて育成や保護を  
図ってきたが、23年5  
月に分野が見直され、  
新たな7分野が特定さ  
れた。

政府は重要技術更新  
の過程で、公開ラウン  
ドテーブルや書面での

フィードバックの中  
でもクリーンエネルギ

# 重要技術 特定 豪、産学の意見反映



科学技術振興機構(JST)研究開発戦略センター  
フェロー(企画運営室)

奥田 将洋

経済産業省安全保障貿易管理調査等職員(非常勤)、日本原子力  
研究開発機構(JAEA)核不拡散・核セキュリティ総合支援セン  
ターでの人材育成支援業務などを経て現職。博士(安全保障)。

## 課題の指摘

産学からは重要技術  
の特定に関連する他の  
問題点も指摘された。  
特定された重要技術は  
リストとして公表され  
ているが、このリスト  
で特定重要技術が不さ  
り、経済安全保障重要  
技術育成プログラムの  
目的や意図が不透明と  
いうような施策が進行し

生成・貯蔵技術分野を  
重要技術分野に追加す  
べきという声が多くあ  
り、その結果、当該分  
野が追加された。

意見があつた。ま  
た、重要技術分野間で  
の横断的な技術活用を  
支援するような情報開  
示も必要であるとし  
て、現在のリスト形式  
とは異なるマトリクス  
のような形での重要技  
術の提示について、提  
案もあつた。

## 豪州の「国益のための重要技術」の更新

・2021年の重要分野を2022年8月以降の意見募集などを経て更新

### 2021年の重要分野

- ▶ 先端材料・製造
- ▶ AI、コンピューティングと通信
- ▶ バイオ・遺伝子・ワクチン
- ▶ エネルギー・環境
- ▶ 量子
- ▶ センシング・測時・測位
- ▶ 輸送・ロボティクス・宇宙

各分野の下に詳細な技術を設定  
(63技術)

### 2023年の重要分野

- ▶ 先端製造・材料技術
- ▶ AI技術
- ▶ 高度な情報通信技術
- ▶ 量子技術
- ▶ 自律システム、ロボット工学、測位、測時、センシング
- ▶ バイオテクノロジー
- ▶ クリーンエネルギーの生成と貯蔵技術

詳細な技術の設定なし

豪州産業・科学・資源省ウェブサイトなどからCRDS作成

の意見があつた。ま  
た、重要技術分野間で  
の横断的な技術活用を  
支援するような情報開  
示も必要であるとし  
て、現在のリスト形式  
とは異なるマトリクス  
のような形での重要技  
術の提示について、提  
案もあつた。

(金曜日に掲載)